

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成28年度事業 点検・評価調書

4-II-5

4-II-5

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	見学ルートの作成・発信
	節	II. ガイダンス機能・ガイド体制の充実		
事業(施策)名	5 見学モデルルートの構築		事業主体	佐渡市世界遺産推進課
			関連団体	県文化行政課、佐渡市観光振興課
事業実施期間	H28～H34			
事業概要	<p>【事業目的】</p> <p>○ 資産内における適切な見学ルート(モデルコース)の構築により、来訪者への各構成資産の適切な理解を促す。</p> <p>【事業内容】</p> <p>○ ①来訪者が理解しやすいストーリー作り、②ストーリーに合わせた見学ルートの整備、③見学ルートに係る情報提供を実施する。また、運用開始後も来訪者ニーズに合わせて更新を検討する。</p>			
事業実績	<p>【事業成果】</p> <p>● 市関係課による内部協議を実施し(12/20)、見学モデルコース設定に着手した。</p>			
今後の取組・課題	<p>【課題】</p> <p>■ 案内看板や国・県・市道整備やトイレ整備などの受入体制の整備も併せて行う必要があり、県市の連携した取り組みが急務である。</p> <p>【今後の課題】</p> <p>■ 引き続き県市により検討を行うとともに、専門家会議にも諮り意見を求め、平成29年度中に見学ルート案を策定する。</p>			
事業評価	<p>【事業の達成度】</p> <p>[a ● b · c]</p> <p>【事業実施の効果】</p> <p>[a ● b · c]</p> <p>【総合評価】</p> <p>[A ● B · C]</p> <p>◇ H28年度については、市の内部協議を進め、見学モデルコース設定のための準備を行った。</p>			

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。